

\*\*\*\*\*2009.12.18\*\*\*\*\*

CGL NEWS III Vol.41

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green>

\*\*\*\*\*

『CGL NEWS III』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 第8回グリーン物流パートナーシップ会議 開催報告(グリーン物流P会議)
2. 温室効果ガス「排出抑制等指針」Webサイトについて(環境省)
3. 「物流現場改善推進のための手引書」(改訂版)のご案内 (JILS)
4. 全日本物流改善事例大会2010 発表者募集中(JILS)

★

第8回グリーン物流パートナーシップ会議 開催報告(グリーン物流P会議)

★

グリーン物流パートナーシップ会議は、12月10日(木)に「第8回グリーン物流パートナーシップ会議」を開催いたしました。

当日は、杉山武彦一橋大学学長、前原誠司国土交通大臣、増子輝彦経済産業副大臣が出席し、グリーン物流パートナーシップ推進事業の中から、物流分野における地球温暖化対策に顕著な功績があった取組みに対し、国土交通大臣表彰、国土交通省政策統括官表彰が行われました。

その後、国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問の末吉竹二郎氏より『地球温暖化問題が動かす世界』と題した基調講演、並びに物流を一般消費者に広く知っていただくための取組みとして、一般消費者、有識者、民間企業メンバーの方々と共に考える、パネルディスカッション「消費者が変える物流」が行われました。

○国土交通大臣表彰

「トラックによる携帯電話基地局輸送を、耐震・対衝撃機器を導入した鉄道輸送へモーダルシフトすることによる省エネルギー事業」

<受賞企業>

日本通運株式会社

パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

パナソニック ロジスティクス株式会社

日通商事株式会社

日本貨物鉄道株式会社

○国土交通省 政策統括官表彰

「パートナーシップに基づく電線ドラム輸送の大型コンテナを利用した鉄道輸送へのモーダルシフトによる省エネルギー事業」

<受賞企業>

筑後運送株式会社

住電日立ケーブル株式会社

タツタ電線株式会社  
大電株式会社  
株式会社合通  
日本貨物鉄道株式会社

\* 経済産業大臣表彰及び経済産業省商務流通審議官表彰は該当なし

なお、当日の配布資料につきましては、下記グリーン物流パートナーシップ会議のホームページに掲載されておりますので、ご参照下さい。

[http://www.greenpartnership.jp/active/new\\_meeting.html](http://www.greenpartnership.jp/active/new_meeting.html)

★

-----  
温室効果ガス「排出抑制等指針」Webサイトについて(環境省)

★

平成20年6月に改正された地球温暖化対策推進法において、温室効果ガス排出抑制等指針を定めることが規定され、同年12月に、業務部門、家庭部門における温室効果ガスの排出抑制を進めるための排出抑制等指針が公表されました。

環境省は、本指針の普及を図り、事業活動における温室効果ガスの排出抑制を進めるため、本指針の趣旨や本指針に掲げられた対策メニュー(温室効果ガスの排出抑制に資する設備の選択や使用方法など)を解説した専用のホームページ(アドレス: <http://ghg-guideline.env.go.jp/>)を開設しました。

上記ホームページの中には、本指針に掲げられた対策メニューについて、対策の目的、対策の概要、実施上の留意点、導入効果などを、図表を交えた解説がなされております。

また、本指針に掲げられた対策メニューを各自の事業所でどの程度実施しているか自己採点することもできます。

詳細は下記環境省のホームページをご参照下さい。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=11777>

★

-----  
「物流現場改善推進のための手引書」(改訂版)のご案内 (JILS)

★

JILSでは物流現場力の向上と、より一層の物流現場改善の推進に向けて、2006年度より物流現場改善活性化委員会を組織し活動を続けてまいりましたが、今回同委員会の活動の一環として「物流現場改善推進のための手引書(改訂版)」を作成・公表いたしました。

本手引書は、以下のURLからダウンロードいただけます。貴社をはじめ、お取引先の物流センターの現場改善にお役立てください。(配布自由)

<http://www.logistics.or.jp/fukyu/experience/convention/kaizennotebiki.html>

【問合せ先】JILS 本部 人材教育部 TEL 03-5484-4021

★

～身近な改善の成果を発表してみませんか？～

■全日本物流改善事例大会 2010 ■ 発表者募集中！（JILS）

★

【募集内容】

全日本物流改善事例大会は、優れた物流改善の事例を発表し、合理化の手がかりやノウハウを物流の実務者同士が共有し合う交流の場です。身近な工夫や、さりげない努力、小集団活動による改善の成果を気軽にご応募ください。

応募事例より選考された「優秀事例」は、2010年4月22日（木）に開催いたします全日本物流改善事例大会2010にて発表いただき、特に優れた内容には、実行委員会で審査のうえ、下記2部門それぞれに「物流合理化賞」が贈られます。ここ数年、環境負荷低減を実現した改善事例の応募が増えておりますので、環境会議メンバーの皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。

【募集部門】

発表いただく改善対象領域の範囲により、物流センター等での現場改善を対象とした「物流業務部門」と運営・管理部門での改善を対象とした「物流管理部門」からのエントリー方式にて募集いたします。

【応募締切日】

2010年1月15日（金）

【全日本物流改善事例大会2010開催要領】

■会期：2010年4月22日（木）

■会場：大手町サンケイプラザ（東京都・大手町）

【問い合わせ先】普及開発部 松井

e-mail：matsui@logistics.or.jp

TEL：TEL:03-5484-4021

※応募の詳細等は下記URLをご確認ください。

[www.logistics.or.jp/fukyu/experience/convention/zennihonkaizen2010\\_hb.html](http://www.logistics.or.jp/fukyu/experience/convention/zennihonkaizen2010_hb.html)

\*\*\*\*\*CGLNEWS Ⅲ 配信について\*\*\*\*\*

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。（メールの登録のある方のみ）

■発信元：社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は：cgl@logistics.or.jp

（C）CGL NEWS All Rights Reserved.

\*\*\*\*\*